

RWP-611A プリンタペーパーニアエンド解除方法

①RWP-611A の電源 OFF の状態で、プリンタ用紙の下のディップスイッチのNo.4 を“ON”側にします。(No.3 とNo.4 が“ON”となります。)



②プリンタ用紙を戻し、プリンタの **SEL** スイッチを押しながら電源スイッチを ON すると、右下のように印字されます。

電源スイッチ



SEL スイッチ

```
Memory SW Information
1:Country    JPN
2:Codepage   910Jpn
3:Emulation  IDP-3110
4:ACK Timing After
5:PNE Sensor Enable
6:P-ON Sel   Select
7:BUSY       Standard
8:Buffer     2Kbyte
<SEL:Select / LF:Next>

1:Country    JPN
```

- ③プリンタの **SEL** スイッチを押すたびに、1行ずつ下図のように印字されます。
“5:PNE Sensor Enable” が印字されるまで繰り返します。

SEL

2:Codepage 910Jpn

SEL

3:Emulation iDP-3110

SEL

4:ACK Timing After

SEL

5:PNE Sensor Enable

- ④プリンタの **LF** スイッチを押すと、 **Disable?** が印字されます。

- ⑤プリンタの **SEL** スイッチを押すたびに、1行ずつ下図のように印字されます。
“//SEL:Write LF:Retry//” が印字されるまで繰り返します。

SEL

6:P-ON Sel Select

SEL

7:BUSY Standard

SEL

8:Buffer 2Kbyte

SEL

//SEL:Write LF:Retry//

*ここまでの操作を間違えた場合は、ここでプリンタの **LF** スイッチを押して、もう一度③からやり直す。

⑥プリンタの **SEL** スイッチを押すと、次のように印字されます。

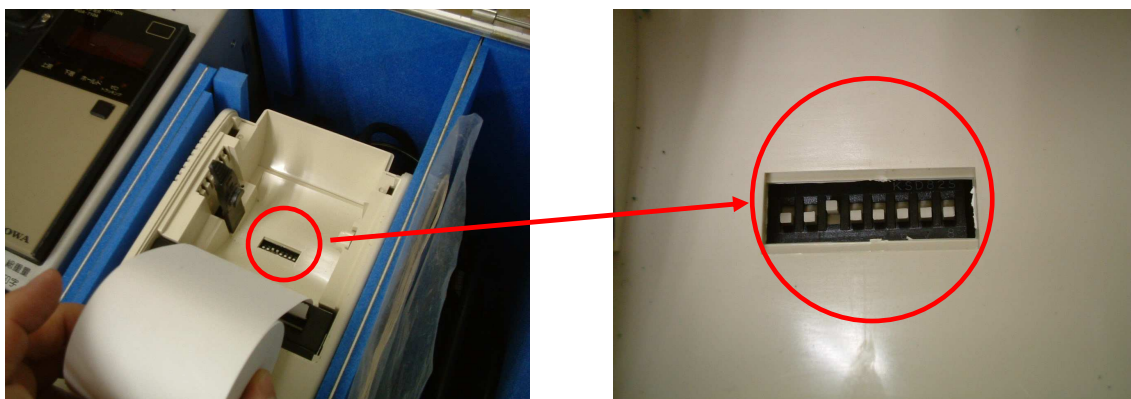
```
Memory SW Information
1:Country      JPN
2:Codepage    910Jpn
3:Emulation   iDP-3110
4:ACK Timing  After
5:PNE Sensor  Disable
6:P-ON Sel    Select
7:BUSY        Standard
8:Buffer      2Kbyte

Write in Now...

Please Power OFF
```

“5:PNE Sensor Disable” であること、他の設定が上記であることを確認して、電源を OFF にします。上記のようになっていない場合は、②からやり直します。

⑦プリンタ用紙の下のディップスイッチのNo.4を“OFF”側にします。(No.3のみが“ON”となります。)



⑧用紙をセットし、カバーを付けて完了です。

